

あさひがわウォッチング

★ねらい

旭川という視点から地域を見直す。生きものの観察や採集、水質調査を行い、自然と触れ合う楽しさを知るとともに、参加者自身が環境について考えるきっかけをつくる。

★活動の様子



旭川河川敷で食べられる野草を採取したり、用水の水質調査をしたり、地域の団体やスポーツ少年団と協力してクリーン作戦をしたり、秋にはハゼ釣りを行いました。

ハゼ釣りには大人子ども合わせて 50 人以上の参加者があり、釣れたハゼ等をみんなで観察した後、から揚げにして食べました。

地元の自然に触れ、学び、自然を頂くことが出来る講座内容で 4 月～12 月に行っています。

ハゼ釣りではハゼ以外の魚もたくさん釣れました。



★効果(参加者の声等)

- ・日ごろ、家や学校だけでは経験できないことを親子で経験することが出来ました。
- ・(親が)虫が苦手なのですが、子どもにはいろいろな経験をさせたいと思い参加しました。
- ・地元でこのような自然体験ができるとは知らなかった。
- ・虫や魚を取って終わりじゃなくて、先生がわからなくても図鑑とかですぐ調べてくれるから楽しい。

講座名（若者から発信！自然環境のために出来ること ～瀬戸内海からこんなゴミが出てきました～）

◆ねらい（解決したい地域課題）

水島地区には水島臨海工業地帯があり、環境問題に対する意識が強い地域である。また倉敷市内を流れる高梁川の下流にも位置しており、海面に流れ出る最終地点でもある。そこで今講座では、普段から海底ごみの回収作業や海ごみ削減にむけた啓発活動に取り組んでいる学生達の発表を聞き、自然のために自分達ができることについて一緒に考える場として企画した。



学生達が、瀬戸内海の特徴・海底ごみ調査の結果・海ごみ削減に向けた啓発への取り組みについて発表。



山陽女子学園地歴部作成の「海ごみカルタ」を使って、自然を守ることの必要性を楽しく学んだ。



「海ごみカルタ」



話しを聞いて感じたこと・今後自分で出来る環境問題への取り組みについて、学生達と一緒にグループワーク。



地歴部が、実際に回収した海底ごみ

◆効果（参加者の意見）

参加された一般の方や、他校の高校生達からの意見の一部を御紹介します。

「海底ごみについての精力的な活動や、高校生の生き生きとした姿が特に良かった」「ごみ問題の一部を改めて勉強できた」「話を聞くだけでなく、グループワーク等の自分で考え、体験する活動ができ良かった」「海の近くで育ちました。最近は海に行くこともなくなり、ごみの事もよくわかりませんが、次の世代にきれいな海を残してあげたいと思った」「同じ高校生なのにしっかりしていて自然環境についてたくさん知れて良かった」「海底ごみについて友達にも伝えようと思います」

(備前市立日生地域) 公民館

講座名(星空観望会)

◆ねらい(解決したい地域課題)

- ①身近にある自然(月、星、星座)の知識を得る。
- ②公民館で開催することにより、改めて周辺の夜の明るさ(光害)を知る。

◆活動の様子



携帯電話のカメラを望遠鏡に近づけて月のきれいな写真を撮ることができました！



外に出てゆっくり夜空を眺めていると、街の明かりがとても明るいことに気が付きます！



天気が悪い日は、室内で資料や携帯電話のアプリを使って学習しました。



望遠鏡を使うと、遠くの星(土星)でも見ることができました！

◆効果

街が明るいと星が見えにくいこと、太陽や夜空の星の実際の大きさや、地球からの距離、見えている星の名前、星座の探し方など、入門的な内容を大人から子供まで一緒にゆっくり学んでいます。座学の後、実際の夜空を自分の目で見たり、望遠鏡を通して観望することで、体験を通じより興味が深まっています。

天候に左右される講座のため、悪天候時は座学により、新たな知識を得て、想像力を膨らませ次回の観望に備えています。

平成30年1月31日の皆既月食観望が今年度最後の活動となります。

この講座を通して、身近な環境と遠くの宇宙を同時に体感し、子どもには将来の選択肢の一つとして、大人には新たな趣味・教養として、一人でも多くの方に興味を持ってもらえたらと考えています。